

掛合小学校 校報 ましみず

2011年もあとわずか！ よいお年をお迎えください！！

〈第8号〉
平成23年12月発行

早いもので、今年もあと10日ばかりとなりました。今年3月には、東日本大震災で多くの方々の命が奪われたり、たくさんの方々が不安な生活を送られたりしましたが（現在も）、十分な復興・復旧に至っていない中で、新しい年を迎えることとなります。

この危機的状況の中、「絆」、「心をついに」、「立ち上がれ日本」、「あきらめない心」などの言葉を支えに、日本全体が一つになって新たな国づくりを行っています。

幸い掛合小学校では、この1年、ほとんどの教育活動・行事等をほぼ予定通り行うことができました。命を落とした子どもたち、親を亡くした子どもたち、家が流された子どもたち、運動場で遊べない子どもたち等、様々な境遇の子どもたちのことを思うと、胸がいっぱいになると同時に、普通の生活が普通に送られることに、ありがたさや幸せを感じます。

子どもたちには、いろいろな機会を通して、命の大切さ、助け合いの心、災害の恐ろしさ等を話してきました。これからの日本を支える子どもたちには、人のこころのいたみのわかる、優しく思いやりのある人間に育ってほしいと思います。

今後も引き続き、学校・家庭・地域がいっしょになって、将来を背負って立つ子どもを育てることが大切です。どうか今まで以上に、皆様の温かいご理解とご協力をよろしくお願いします。では皆様、よいお年をお迎えください。来る2012年がよい年となりますように……。



学習発表会……多くの保護者の方、地域の方をお招きして、学習発表会を行いました。

1年生から6年生まで、各学年で学習したことを20分程度にまとめて発表しましたが、どの学年もアイデアにあふれた素晴らしい内容であったと思います。大変よく頑張りました。

子どもたちは、学習発表会を通して、表現力や協調性、創造性など、たくさんの力をつけることができました。また、お互いに発表を見合うことで、よさを認め合ったり、豊かな情操を育てたりすることもできました。今後の学校生活に大いに役立つことと思います。

学習発表会には、多くの方にご来場いただきまして、本当にありがとうございました。後ろまで十分に声が届かなかったり、照明が十分でなかったりするなど、反省点もありましたので、今後につなげていきたいと思っています。

終わりにになりましたが、保護者の皆様から、たくさんの感想（約50通）をいただきましたので、一部を紹介します。皆様からのご意見は、来年度の参考にさせていただきます。ありがとうございました。（よい意見がたくさんありましたが、あえて反省点を中心に記載します。）

○どの学年も、学年にふさわしい発表でよかった。最後の全校合唱は感動した。

○自分たち（保護者）の知らない、掛合の伝統・文化を知ることができてよかった。

▲声が小さい学年があった。マイクの工夫をしてほしい。同時に、見る側のモラルが悪く、驚いた。（演技中の体育館への出入り、小さい子どもの遊ぶ声・騒ぐ声、2階ギャラリーでのマナー等）

▲（見る側のマナー等）言わなければ気づかないこともあると思うので、積極的に伝えていくべきだ。

▲短いせりふならば、なるべく覚えて、紙を見ないで言えるようになってほしい。（聞こえにくいし、気持ちが伝わりにくい。）

▲自信をもって発表させるためには、練習時間が必要であるが、時間が十分取れないのも仕方ないことかもしれない。

▲プログラムに簡単な発表内容を載せてもらえると、見るときにわかりやすい。

就学时健診から……来年度入学されるお子さんのための就学时健康診断を実施しました。この日は、内科検診、発達スクリーニング検査、入学に関わる説明等を行いました。

4月には、元気いっぱいのお子さんが、25名前後入学される予定です。34名の6年生が卒業するため、24年度は、10名程度の減となり、全体で150名ほどの児童数ですが、「元気で明るい掛合小学校」の火が消えないように、今後も学校運営を行っていかと思っています。

新入学の保護者の皆様には、入学に際しての不安もおありかと思いますが、元気に入学されるお子さんを、教職員一同、心よりお待ちしておりますのでご安心ください。(2月には、一日入学を予定していますのでご参加をお願いします。)



人権週間の取り組みから……12月4日～10日までは、人権週間でした。これを受けて、本校でも、全校で人権について考え、自分たちでできる取り組みを実行しました。

「こころぽかぽかカードの記入」、「人権標語の募集」など、みんなが安心できる学校をつくるための取り組みを行いました。さらに、「友だちを呼び捨てにすること」や「友だちへの命令言葉」をなくしていくことも付け加えて指導しました。これらの取り組みを受けて、1月19日の学習公開日には、人権・同和教育に関する内容の授業を予定しています。

残念ながら、本校でも友だちにいやなことを言ったり、からかったりするような言動などが起きています。そのような言動に対し、学校では、毅然とした態度で指導し、問題の本質を見極め、改善するよう心がけています。また、それらの問題は、担任一人で抱え込まず、学校体制で対応するようにしています。

保護者の方、地域の方で、子どもたちの言動で気になることがございましたら、遠慮なく学校までお知らせいただければ幸いです。学校では、家庭や地域といっしょになって、人権を大切に取る取り組みを行っていくことが重要であると考えています。

子どもたちには、学校のすべての教育活動を通して、一人一人のかけがえのない命を守ろうとする気持ちを育て、思いやりの心を育むよう指導していきます。皆様の温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



職場体験(6年生)……6年生が職場体験を行いました。これは、雲南市キャリア教育推進プログラムの「夢発見プログラム」の一環として取り組んだものです。施設・職場見学等を通し、働くことの大切さや苦勞がわかり、学んだり体験したりしたことと、生活や職業との関連を考えることが主なねらいです。

当日は、町内の10の職場に分かれて、それぞれが自分のめあてに向かって精一杯頑張りました。自分の考えていたことと違って、うまくいかなかったこともありました。子どもたちは、体験を通し、職業に対する考えを深めることができたように思います。一人一人、とても貴重な体験となりました。各職場・事業所等の皆様には、大変お世話になり、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

バスの乗り方、道路の歩行の仕方等、子どもたちの登下校の態度について、いろいろとご意見をいただいています。学校では、その都度指導をしています。ご家庭でも、地域でも、気づかれたらご指導いただければありがたいです。何卒よろしくお願いいたします。